

〈特集「モダリティ」〉

モンゴル語チャハル方言におけるモダリティ Modality in Chakhar Mongolian

ホリロ
Haorile

東京外国語大学大学院総合国際学研究科
Graduate School of Global Studies, Tokyo University of Foreign Studies

要旨: 本稿は特集「モダリティ」(『語学研究所論集』第16号, 2011, 東京外国語大学)に寄与する。本稿の目的は30個のアンケート項目に対するモンゴル語チャハル方言のデータを与えることである。

Abstract: This report contributes to the special cross-linguistic study on ‘modality’ (Journal of the Institute of Language Research 16, 2011, Tokyo University of Foreign Studies). The purpose of this paper is to offer the Chakhar Mongolian data for the question of 30 phrases.

キーワード: モンゴル語, チャハル方言, モダリティ

Keywords: Mongolian, Chakhar dialect, Modality

1. はじめに

モンゴル語チャハル方言は、中国内モンゴル自治区で話されている方言の一つであり、中国領内のモンゴル語の標準音を示すとされている方言である。インフォーマントのサイナー氏(1963年, シリングオル盟フブートシャル旗生まれの女性)は日本語力を有するため、調査は日本語を媒介言語にして行った。本稿で扱うチャハル方言の音素目録は次の通りである: /p, b, t, d, č[tʃ], j[dʒ], s, š[ʃ], g, x, m, n, ŋ, r, l, w, j, nʲ, ʎ, rʲ, bʲ, mʲ, tʲ, dʲ, gʲ, xʲ; a, aa, ə, əə, i, ii, ɪ, ɪɪ, ɔ, ɔɔ, ʊ, ʊʊ, o, oo, u, uu, æ, ææ, œ, œœ, ee, oi, ui, ʊɪ, ʊæ, ʊa, ue/。

2. データ

(1) (その仕事が終わったら) もう帰ってもいいですよ。

a. tər aʃl-aaŋ bar-aa-čix-bal xærʲ-san=č / xærʲ-jaa bəl-no.
それ 仕事-REFL 終わる-TRLZ-PFV-CVB.COND 帰る-PST=PTCL / 帰る-CVB.CONC なる-NPST

b. tər aʃl-aaŋ bar-aa-čix-bal xærʲ-j bəl-no.
それ 仕事-REFL 終わる-TRLZ-PFV-CVB.COND 帰る-CVB.IPFV なる-NPST



本稿の著作権は著者が保持し、クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス(CC-BY)下に提供します。
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

日本語における許可「～してもいい」という表現は、チャハル方言で (1a) のように $-sAn^1=č/-jAA$ に $bəl-$ が後続することによって表される。(1b) の $-j bəl-$ は「～していい」と訳される。どちらも許可・許容を意味するが、前者は許容できる事態がほかにも存在するというニュアンスがあるのに対し、後者はその事態の許容のみを表している。

(2) (腐っているから、あなたは) それを食べてはいけない／それを食べるな。

a. əljir-čix-səŋ ʊčr-aas čii tərŋ-iig id-ə-j bəl-kʊʊʊ.²
腐る-PFV-PST こと-ABL 2SG.NOM それ-ACC 食べる-EP-CVB.IPFV なる-NEG.NPST

b. əljir-čix-səŋ ʊčr-aas čii tərŋ-iig bitii id-ø
腐る-PFV-PST こと-ABL 2SG.NOM それ-ACC PROH 食べる-2.IMP

「禁止」には上記のように2通りの表現がある。一つは $-j bəl-kʊʊʊ$ 「～してはならない」という表現であり、(1b) で見る $-j bəl-$ の否定表現である。もう一つは禁止の小辞 $bitii$ を用いた表現である。(2a) は禁止されている状態を聞き手に伝えるというニュアンスを持つが、(2b) は話し手の希望によって禁止しているように感じるという。

(3) (遅くなったので) 私たちはもう帰らなければならない。

a. ɔrœœ bəl-čix-jææ, manʊʊʊ ɔdɔɔ xærʌ-kʊʊ bəl-kʊʊ.
夜 なる-PFV-PST 1PL.NOM 今 帰る-NEG.NPST なる-NEG.NPST

b. ɔrœœ bəl-čix-jææ, manʊʊʊ ɔdɔɔ xærʌ-a-x xæræg-tee.
夜 なる-PFV-PST 1PL.NOM 今 帰る-EP-VN.NPST 必要-PROP

「～しなければならない」の表現は、(3a) のように $-kUU bəl-kʊʊʊ$ という二重否定表現によって示されるほか、(3b) のように $-x xærægtee$ 「～する必要がある」という形式が用いられる。ただし、(3a) の使用頻度が (3b) より高く、より自然な表現であるという。

(4) (雨が降るそうだから) 傘を持って出かけたほうがいいよ。

bɔrɔɔ ɔr-ɔ-x-jɪ-nɔ,
雨 降る-EP-VN.NPST-PROG-NPST šuxər ab-aad jab-sn-a=n dɔər=əə.
傘 持つ-CVB.PFV 行く-PST-EP=3.POSS 上=SFP

「～したほうがいい」という推奨の表現は、上記のように、完了形動詞接尾辞 $-sAn$ (非過去形動詞接尾辞 $-x$ も使用可能) に三人称所有小辞 $=n$ と形容詞 $dɔər$ が付くことによって示される。

¹ 大文字は母音調和による異形態があることを示す。

² $-kʊʊʊ$ は、非過去形動詞接尾辞 $-x$ と形容詞 $ugui$ 「ない」が融合してできた非過去の否定接尾辞である。 $-kʊʊʊ$ のほかに $-kuu$, $-kue$, $-kui$, $-kʊæ$ などの異形態が存在する。

(5) 歳をとったら, 子供の言うことを聞くべきだ/聞くものだ.

a. xogšor-bol xuuxd-iij-x-əəŋ ug-ii sɔns-ɔ-x xərəg-tee.
老いる-CVB.COND 子供-GEN-PROP-REFL 言葉-ACC 聞く-EP-VN.NPST 必要-PROP

b. nas jab-saar xuuxd-iij-x-əəŋ ugən-d ɔr-sn-ɔ=n dəər=əə.
年 行く-CVB.DUR 子供-GEN-PROP-REFL 言葉-DAT 入る-PST-EP=3.POSS 上=SFP

「～するべきである/～するものだ」という評価の義務は, (3b) と同じく -x xərəgtee 「～する必要がある」という形式によって表現できる. また, ~ =n dəər 「～したほうがいい」という推奨の表現によって示されることもある. (5a) では「子供の言うことを聞く」という事態の妥当性を表しており, (5b) ではほかと比べて, その事態が望ましいものであることを表している.

(6) お腹が空いたので, (私は) 何か食べたい.

a. gədəs olos-čix-ləə, nəg jim id-ii gə-ǰ bɔd-ǰii-n.
お腹 空く-PFV-PST 一 もの 食べる-1.VOL という-CVB.IPFV 思う-PROG-NPST

b. gədəs olos-ǰii-nə, nəg jim id-məər bæə-n.
お腹 空く-PROG-NPST 一 もの 食べる-VN.POT ある-NPST

上記の「～したい」という表現のうち, (6a) の -ii gəǰ bɔd- は日常的によく使用され, (6b) の -mAAr bæə- は使用頻度がそれほど高くないという.

(7) 私が持ちましょう.

bii bærl-jaa.
1SG.NOM 持つ-1.VOL

動詞語幹に -jAA が付加され, 一人称単数の意志や願望を表す.

(8) じゃあ, 一緒に昼ご飯を食べましょう.

ǰaa, čvg-d-aaŋ ud-iij xɔɔl id-ǰəə.
INTJ 一緒に-DAT-REFL 昼-GEN ご飯 食べる-1.VOL

動詞語幹に -jAA が付加され, 聞き手に対する勧誘を表す.

(9) 一緒に昼ご飯を食べませんか?

čvg-d-aaŋ ud-iij xɔɔl id-kui=juu?
一緒に-DAT-REFL 昼-GEN ご飯 食べる-NEG.NPST=Q

相手の意向が不明な場合は, -kui juu 「～しませんか」という形式が用いられる.

(10) 明日, 良い天気になるといいなあ. / 明日は良い天気になってほしいなあ.

magaatar tɔŋgər sɛæxɑŋ=bɔl jʊgəər=jim=əə.
 明日 天 いい=COND いい=SEFP=SEFP

「～といいな／～してほしいな」という表現は, bɔl jʊgəər jiməə によって表現されている.

(11) (私はここで待っているから) すぐにそれを持って来なさい.

bii ənd xulʲəə-jii-nə, xɔrdɑŋ tɔrn-iig ab-aad ir-ɔ=əə.
 1SG.NOM ここに 待つ-PROG-NPST 速い それ-ACC 持つ-CVB.PFV 来る-2.IMP=SEFP

命令形は動詞語幹によって示される. その後に文末小辞 =AA が加わることで, 命令の度合いはやや弱くなる. ハルハ方言などで用いられる軽い命令を表す -AAč や依頼を表す -AArAi などはチャハル方言でほとんど使われないという.

(12) そのペンをちょっと貸していただけませんか?

a. tər piir-əəŋ nad nəg jəəl-əəd og-kui=juu?
 それ ペン-REFL 1SG.DAT 一 借りる-CVB.PFV 与える-NEG.NPST=Q

b. tər piir-iig=čɪn nəg jəəl-ii, bɔl-n=ʊʊ?
 それ ペン-ACC=2SG.POSS 一 借りる-1.VOL なる=Q

ここでは, (9) で見るような -kui juu という否定の形式が用いられる. また, 一人称意志形 -ii と許可を表す bɔl- の疑問形式 -ii, bɔlnʊʊ? 「～しようと思いますが, いいですか」という形式も使える.

(13) あの人は中国語が読めます. / あの人は中国語を読むことができます.

tər xuŋ gɪtad bičig ʊŋʂ-i-j čid-a-n.
 それ 人 漢の 文字 読む-EP-CVB.IPFV できる-EP-NPST

能力可能は -j čid- 「～することができる」という形式で表される.

(14) 明かりが暗くて, ここに何が書いてあるのか, 読めない.

gəgəə-guu / xaraŋgʊæ ʊčr-aas ənd juu bič-jii-x-ə=n
 明かり-NEG / 暗い こと-ABL ここに 何 書く-PROG-VN.NPST-EP=3.POSS
 uʲ-ə-gd-kuu bææ-na.
 見る-EP-PASS-NEG.NPST ある-NPST

ここでは, 「読めない」が uʲəgdkuu 「見えない」と訳される. 「ここでは泳げない」という文を見ても, (2) で見る禁止の形式 -j bɔlkʊʊ 「～してはならない」と同じ形である. 状況可能は -j bɔl- によって示される.

ənd ʊmb-a-j bɔl-kʊʊ.
 ここに 泳ぐ-EP-CVB.IPFV なる-NEG.NPST
 「ここでは泳げない。」

- (15) (朝早く出発したから) 彼らはもう着いているはずだ/もう着いたに違いない.

ogloo ɚrt gar-saŋ=jɔm=čɪn, ɔdɔɔ lab xur-čix-səŋ.
朝 早い 出る-PST=SFP=2.POSS 今 必ず 着く-PFV-PST

確信を示すには, lab 「必ず, きっと」という副詞と過去時制の -sAŋ が用いられている.

- (16) (あの人は) 明日はたぶん来ないだろう.

tər xuŋ margaaš barag ir-kuu=waa.
それ 人 明日 たぶん 来る-NEG.NPST=SFP

「～だろう」という表現は, 推量を表す文末小辞 =waa³によって示される. この文では, 副詞 barag 「多分」がなくても推量の意味を表せるが, =waa がないと, 話し手が「あの人は明日来ない」ことに対する確信の度合いが高くなるという.

- (17) 彼らはまだ来ないなんて, きっと途中で車が壊れたんじゃないか.

tədnuus ɔdɔɔ xur-təl ir-əə-guu bææ-x-ɪŋ uʃ-bəl
3PL.NOM 今 着く-CVB.LMT 来る-VN.PRS-NEG ある-VN.NPST-ACC 見る-CVB.COND
barag ʃam-d-aan tərɣ-ə=n əbdər-čix-səŋ biš=uu?
たぶん 道-DAT-REFL 車-EP=3.POSS 壊れる-PFV-PST NEG=Q

疑念を表す用法として -sAŋ biš uu? 「～のではないか」が用いられている.

- (18) (昼間だからあの人は家に) さあ, いるかもしれないし, いないかもしれない.

odor=jum=čɪn tər gər-d-əŋ bææ-x=č magadgʊʊ,
昼間-SFP=2SG.POSS 3SG.NOM 家-DAT-REFL ある-VN.NPST=PTCL かもしれない
bææ-x-gʊʊ=č magadgʊʊ.
ある-VN.NPST-NEG=PTCL かもしれない

「かもしれない」という表現は, 非過去形動詞接尾辞 -x に magadgʊʊ 「かもしれない」が後続して示される. ほかに不完了副動詞接尾辞 -j に magadgʊʊ が後続する形式も可能性を表すことができる..

- (19) (額に触ってみて) どうもあなたは熱があるようだ.

- a. čii xalʊʊr-ʃɪ-x ʃɪg bææ-na.
2SG.NOM 発熱する-PROG-VN.NPST ような ある-NPST
- b. čii xalʊʊ ɔrʊg-ʃɪ-x majɪg-tææ.
2SG.NOM 熱 発する-PROG-VN.NPST 様子-PROP

ここでは, ʃɪg や majɪgtææ という表現によって「～ようだ」の意味を表している.

³ =waa は漢語「吧 ba」からの借用語である.

(20) (天気予報によれば) 明日は雨が降るそうだ.

margaaš bərəw ɔr-ɔ-n gə-ji-n=əə.
明日 雨 降る-EP-NPST という-PROG-NPST=SFP

伝聞を表す場合, 引用動詞 gə-「という」が用いられる.

(21) もしお金があったら, あの車を買うんだけどなあ.

xərbəə jɔs-tæə=bəl tər tərɡ-i-i ab-čɪ-x=jim=saŋ.
もし お金-PROP=COND それ 車-ACC 買う-PFV-VN.NPST=SFP=SFP

=bəl が導く条件文の文末に想像を表す =saŋ がある場合, 「～だったら～するのだが」という意味を表す.

(22) もしあなたが教えてくれていなかったら, 私はそこにたどり着けなかったでしょう.

čii xərbəə nad jaa-j og-son-guu=bəl bii tənd
2SG.NOM もし 1SG.DAT 教える-CVB.IPFV あげる-PST-NEG=COND 1SG.NOM そこに
xur-j diil-kuu=bææxaa.
着く-CVB.IPFV できる-NEG.NPST=SFP

(23) (あの人は) 街へ行きたがっている.

a. tər gət-ɔ-d ɔč-ii gə-j bəd-ji-nə.
3SG.NOM 街-EP-DAT 行く-1.VOL という-CVB.IPFV 思い-PROG-NPST

b. tər gət-ɔ-d ɔč-i-x sanaa-tæə bæə-n.
3SG.NOM 街-EP-DAT 行く-EP-VN.NPST 思い-PROP ある-NPST

三人称の主体による希望は, 一人称による希望と同じ形 -ii gəj bəd-「～ようと思う」を取ることが可能である. また, -x sanaatæə「～する考えがある」という形式も用いられる.

(24) 僕にもそれを少し飲ませろ.

nad-a-d bas tərɲ-əəs-əəŋ jaaxaŋ ʊʊ-lg-aatx-ə=aa.
1SG-EP-DAT も それ-ABL-REFL 少し 飲む-CAUS-EXPC-2.IMP=SFP

一人称命令は, 使役の接尾辞 -lAg と語幹命令形の組み合わせによって示されている.

(25) これはあの人に持って行かせろ/持って行かせよう.

a. ən-iig tər xun-əər ab-aad jab-ʊʊl-ə.
これ-ACC それ 人-INS 持つ-CVB.PFV 行く-CAUS-2.IMP

b. ən-iig tər xun-əər abaač-ʊʊl-jaa.
これ-ACC それ 人-INS 持って行く-CAUS-1.VOL

三人称命令は、日本語と同様に使役と命令形、或は使役と一人称意志形の組み合わせによって示される。

(26) そのテーブルの上のお菓子は後で食べなさい。

tər širəən dəər-ə-x bəərsg-iig mod-oos id-ø.
それ テーブル(の) 上-EP-PROP お菓子-ACC 後で-ABL 食べる-2.IMP

「(あとで) ~しろ」という表現は、modoos「あとで」などの副詞形式と語幹命令形によって示される。

(27) もっと早く来ればよかった。

a. jaaxaŋ turgəŋ ir-səŋ=bəl jugəər=jim=əə.
少し 速い 来る-PST=COND いい=SFP=SFP

b. jaaxaŋ turgəŋ ir-səŋ=bəl taar-j=waa=daa.
少し 速い 来る-PST=COND 合う-PST=SFP=SFP

ここでは、=bəl が導く条件節とともに形容詞や動詞の過去形を述語とする主節によって反実仮想が表されている。

(28) あなたも一緒に行ったら (どうですか) ?

čii bas čöŋ jab-bal jamar=ʊʊ?
2SG.NOM も 一緒に 行く-CVB.COND どう=Q

この文は主節がなくても成立するが、文末小辞 =AA, =dAA などを加えると、より自然な文になるという。

(29) オレがそんなこと知るか!

a. bii tərŋ-i mäd-čix-n=uu?
1SG.NOM それ-ACC 知る-PFV-NPST=Q

b. xəŋ mäd-x=iŋ?
誰 知る-VN.NPST=Q

(29a) と (29b) を直訳すると、それぞれ「私はそれを知るか」「誰がそれを知るか」になる。(29a) は疑問文で反語の意味を実現しているのに対し、(29b) は xəŋ「誰」という疑問詞を用いて表現している。

(30) これを作った (料理した) のは、お母さんだよな? / いいえ、私が作ったのよ。

— ən-iig əməə=čin xii-səŋ=baa?
これ-ACC 母=2SG.POSS する-PST=SFP

— ugue, bii xii-səŋ=šuu.
NEG 1SG.NOM する-PST=SFP

付加疑問を示す要素として、文末小辞の =baa や =baa=dAA などが挙げられる。

略語一覧

-	形態素境界	GEN	属格	PROG	進行
=	接語境界	IMP	命令	PROH	禁止
∅	ゼロ接辞	INS	道具格	PROP	属性
1, 2, 3	1, 2, 3 人称	INTJ	間投詞	PRS	現在
ABL	奪格	IPFV	不完了	PST	過去
ACC	対格	LMT	限界	PTCL	小辞
CAUS	使役	NEG	否定	Q	疑問小辞
CONC	譲歩	NOM	主格	REFL	再帰
COND	条件	NPST	非過去	SFP	文末小辞
CVB	副動詞	PASS	受身	SG	単数
DAT	与位格	PFV	完了	TRLZ	他動詞化
DUR	継続	PL	複数	VN	形動詞
EP	挿入音	POSS	所有	VOL	意志
EXPC	予期	POT	可能		

執筆者連絡先 : horlo2009@yahoo.co.jp

原稿受理 : 2021 年 12 月 31 日